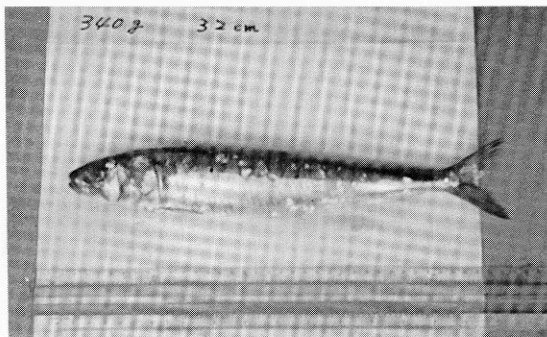


おのこの人①



黄波戸で特大のいわし

3月9日(土)、黄波戸漁協の定置網に長さ32センチの超ビッグないわしがいっていました。いわしの普通サイズは15センチ前後ですから、約2倍の大きさ。関係者も、あまりの大きさにビックリしていました。

83歳から墨絵をはじめられた

磯部 久一さん(黄波戸86歳)

高齢である自分でもできる事が何かないだろうかと思ひ、始められたのが墨絵で、3年前83歳の時から。

以来、通信教育の手本を見ながら、自己流で練習して書いた作品は数えきれないほど。近所の人から要望があれば、書いてあげられることもあるそうです。郵便局や漁協に展示されたこともあり、人柄を表わすようにやさしい作品が多い。これからもがんばって下さい。



◆たくたんの思い出を胸に
新しい船出

3月15日(金)に日置中学校、19日(火)に神田小学校、20日(水)に日置小学校の卒業式が行われました。

友達や先生との別れに、目をうるませながら校門を後にする者、笑顔で去って行く者と風景はさまざまでしたが、4月からの新しい生活に胸はずませでの卒業だったことでしょう。



新グラウンドで世界記録に挑戦

3月15日(金)、日置小学校では運動場の完成を祝って、リレーによるマラソン大会が行われました。

「世界記録に挑戦だ、を合い言葉に、1人100mづつを児童と先生そして父兄も加わって次々とリレー。結果は2時間16分25秒と世界記録にはおよびませんでした。卒業記念も兼ねて行われたこの大会、子どもたちにとってはとてもいい思い出になったことでしょう。

